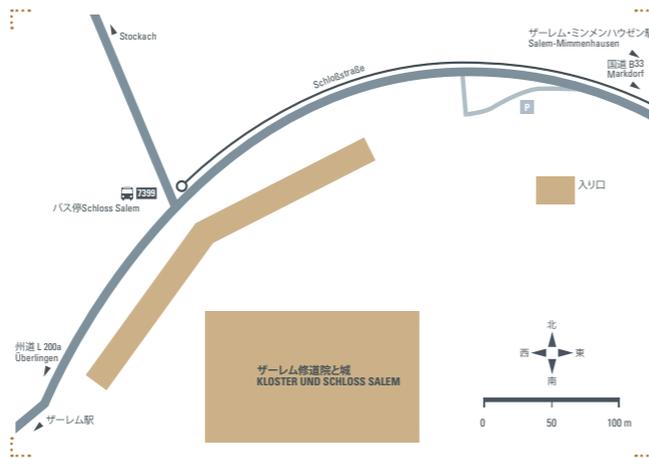




南部ドイツにおける極めて有力な帝国直属修道院

ザーレム修道院と城

アクセス



交通の御案内

公共交通機関御利用の場合: シーズン中は、ミンメンハウゼン地区 (Mimmenhausen) にあるザーレム駅 (Bahnhof Salem) とウンターウルデインゲンの港 (Hafen von Unteruhldingen) から、ザーレム修道院・城 (Kloster und Schloss Salem) を結ぶバスが11時~17時で毎時運行しています。

全管轄文化遺産に関する情報

バーデン=ヴュルテンベルク州立宮殿および庭園
Schlossraum 22a · 76646 Bruchsal · ドイツ

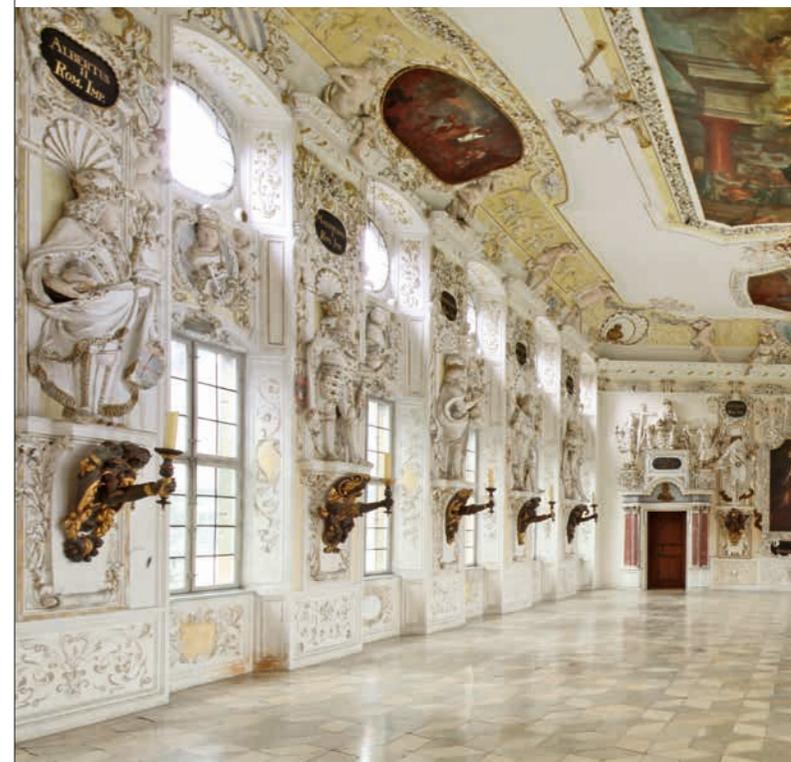
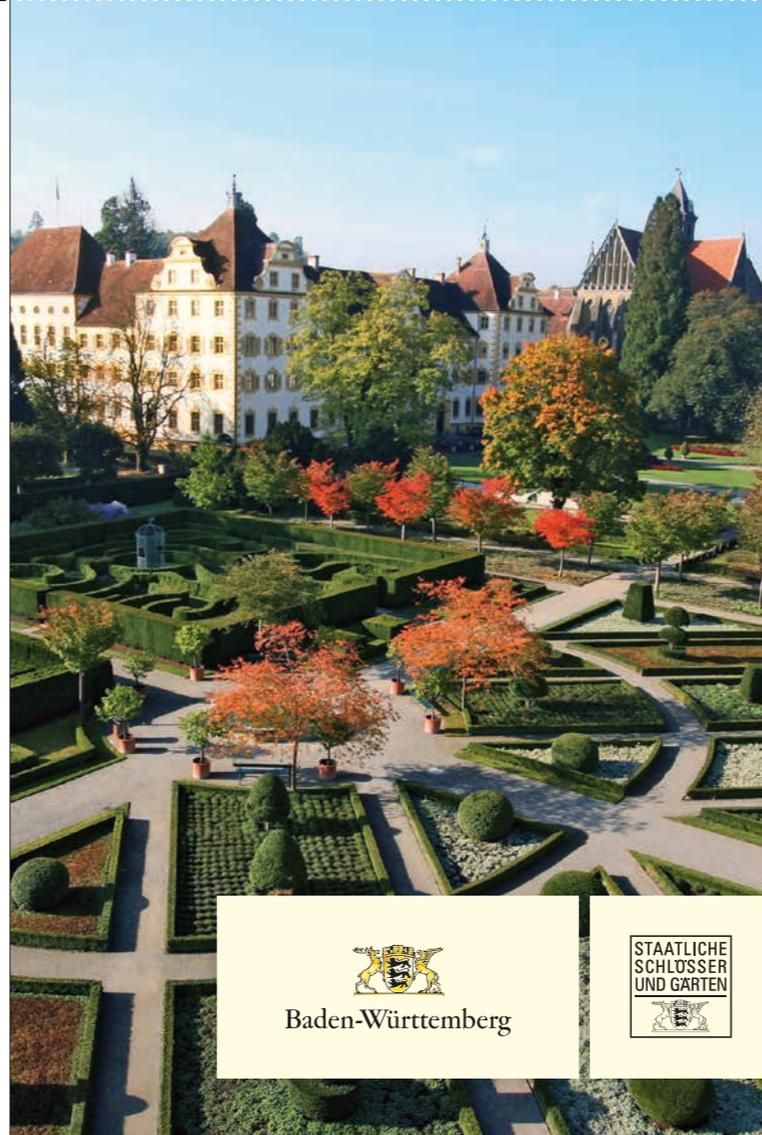
ホットライン +49(0)72 51.74-27 70
毎日8:00~20:00(予約サービスなし)
info@ssg.bwl.de



www.schloesser-und-gaerten.de/en

写真: SSG/IMZ, 図解: Achim Mende (製作不明), 2. Anrin Wächter, 3.6 Günther Bayer, 4.5 Nils Schuber (F/P/F/Z), www.jungkommunikations.de

SSG_OBHEV_135_Salem_L_01_21-22



帝国直属修道院の有力な修道院長たちは、18世紀にその身分にふさわしい宮殿を建てさせました

バーデン湖周辺地域で最古のシトー会修道院

有力な帝国直属修道院から、バーデン辺境伯の居城を経て、全寮制学校に至るまで——ザーレムには変化に富む、多層的で、栄光に包まれた歴史があります。ザーレム修道院、後のザーレム城は、今日に至るまで、夢のような立地と、強い印象を与える大きさ、美しさによって訪れる人に感動を与えます。のどかな文化的景観に取り囲まれた、ゴシック様式の教会、バロック様式の修道院施設、農場の様々な建物、ワイン貯蔵室のアンサンブルに包まれて、訪問客はシトー会修道会士たちの生活に浸ります。修道院長が居住していた高位聖職者の執務室、並びに絵画における最初期の夜の描写を持つ重要なベルンハルト・シュトリエーゲルの扉式祭壇や、彫刻家であり化粧漆喰職人でもあったヨーゼフ・アントン・フォイトマイアーの彫刻のような価値の高い展示品は、この修道院の芸術的センスと裕福さを証明しています。貴重な展示品は、バーデン州立博物館の分館である修道院博物館に展示されています。

文化財と並んで消防博物館は修道院区域の特別な魅力をしています。というのも1697年に起こった修道院の大火災の後、修道士たちは防火と鎮火の手段に徹底的に取り組んだからです。展示には、ドイツにおける歴史的な手押しポンプの極めて重要なコレクションが含まれており、中世から今日に至る防火の歴史に関する情報が提供されています。極めて珍しい展示品としては、修道士たちが1700年以後に調達した二つの大きな消火用ポンプを挙げることができます。それは修道士たちが同時代の技術的成果に理解を示していたことを今日でもなお示しています。というのも、そのことにより、修道士たちは時代より遙かに先行していたからです。

博物館のカフェ、子供や大人のためのガイドツアー、主題設定日、迷路のある中庭や遊び場は、家族向けに提供されており、ザーレムでの一日は忘れられない体験になります。

Baden-Württemberg

STAATLICHE SCHLÖSSER UND GÄRTEN

かつてのシトー会修道院であるザーレム修道院は、ボーデン湖周辺地域の極めて重要で極めて美しい文化遺産に数えられています。ゴシック様式の気品、バロック様式の華麗さ、軽快なロココ様式、そして崇高な擬古典主義が比類なきアンサンブルに統合されています。

リンツガウに絵のように美しく立地しており、1134年に創設されたこのシトー会修道院は、ここに果樹園、葡萄山、森、養魚池のある類い稀な文化的景観を創り出しました。修道士たちは、修道院創設の地、ザーレムスヴィラーレに、平和と(『ヨハネの黙示録』第21章にある)新エルサレムの場所として、聖書にあるサレム(エルサレムの古代名)にちなんで宗教的なザーレムという名前を与えました。

🏰👑 左: 修道院博物館内の、シュトリーゲルによる祭壇画に描かれているキリストの降誕——独特なのはその場面の夜の描写です

🏰👑 右: 高位聖職者の執務室にある修道院長のサロン



🏰👑 微光を放つ18世紀の雪花石膏装飾がゴシック様式の大聖堂を飾っています

ゴシック様式の気品とバロック様式の華麗さ

ザーレムは中世に全盛期を迎えました。それを目に見える形で示しているのは、壮大なゴシック様式の大聖堂です。それは——完全にシトー派修道会の規則の意味で——厳格で簡素な外観を呈しています。1697年の壊滅的な火災は、中世の修道院の建物をほとんど完全に破壊してしまいました。しかし、シトー会修道士たちは、この大火災をチャンスとして利用しました。短期間で彼らは修道院を華麗なバロック様式の建物として再建させました。ザーレム帝国直属修道院の自己表現と自己理解に対する要求は、化粧漆喰細工と絵画で華やかに飾られている各部屋に示されています。特に見る価値があるのは、多層からなる芸術的構想に基づいて作られている皇帝の間です。



生き生きとしたアンサンブル——修道院、宮殿、学校、葡萄園!

帝国直属高位聖職者として、修道院長たちは、ザーレム修道院を18世紀に改めて芸術の中心へと発展させました。有名な画家たち、彫刻家たち、漆喰職人たちが、修道院の建物を飾るためにザーレムへ呼ばれました。

大聖堂の内部ではザーレムの修道院長たちの特別な芸術的センスを体験することができます。南部ドイツ地域で比類がないのは、ここにある擬古典主義的な、フランスの模範に基づく18世紀末の雪花石膏の装飾です。1802年にこの修道院は教会財産没収によりバーデン辺境伯の所有物となりました。1920年には、マックス・フォン・バーデン公(Prinz Max von Baden)とクルト・ハーン(Kurt Hahn)が世界中に名の知れた寄宿学校「ザーレム校」(Schule Schloss Salem)を創立します。

ザーレム修道院と城の広大なアンサンブルの中には、今日でも辺境伯一家の邸宅とバーデン辺境伯の葡萄園があります。今日に至るまで、完全に修道院の伝統に従って、ザーレムでは葡萄栽培が行われています。伝統に富む宿屋兼レストラン「Gasthof Schwanen」、ワイン酒場、博物館のカフェで出される城の料理が美食の楽しみを提供しています。美術工芸品作家たちと各販売店が提供するものによって、他の必要は満たされます。

🏰👑 歴史的な手押しポンプのような、驚くべき、珍しい展示品は、消防博物館で見ることができます



観光案内

開館時間	4月1日～11月1日	11月2日～3月31日
修道院・城	月～土 9:30～18:00 日曜と祝日 10:30～18:00 内部の見学はガイドつきツアーの場合にのみ可能	閉館
修道院博物館	月～土 10:00～18:00 日曜と祝日 10:30～18:00	土曜、日曜、祝日 11:00～16:30
最終入場は各閉館時間の30分前		

ガイドツアー	4月1日～11月1日	11月2日～3月31日
ショートガイドツアー	毎日、一定間隔で 所要時間、約1時間	日曜14:00 集合場所は修道院博物館内
ロングガイドツアー	毎日、一定間隔で 所要時間、約1.5時間	ガイドツアーなし
子供と家族向けのガイドツアー「白い修道士たちの跡を訪ねて」	日曜15:00 所要時間、約1時間	ガイドツアーなし

ガイドツアーはドイツ語のみ。団体ガイドツアーは、取り決めに従い、開館時間外でも実施。特別ガイドツアーはWeb上のプログラムと取り決めに従って実施。ガイドツアーの料金につきましてはお問い合わせください。

入場料	4月1日～11月1日	11月2日～3月31日
修道院・城(修道院博物館を含む)		
大人	9.00 €	城はこの期間には閉館しています。修道院博物館の見学は可能です。
割引	4.50 €	
家族	22.50 €	
定期入場券	35.00 €	
団体(20人以上)	8.10 €(1人あたり)	
修道院博物館		
大人		5.00 €
割引		2.50 €

バリアフリー、入場割引、特別ガイドツアーおよび訪問に関するその他の重要なお知らせはウェブサイトに掲載しています。

お問い合わせ先

ザーレム修道院と城
88682 Salem
電話 +49(0)75 53.9 16 53-36
FAX +49(0)75 53.9 16 53-34
schloss@salem.de
www.salem.de/en

作成年・月: 2020年09月。内容は予告なく変更することがあります!